

## 報 道 資 料

令和3年1月6日

奈良県観光局観光プロモーション課  
担当：野村・峯川  
TEL 0742-27-8482(内線 2587)

奈良市観光経済部観光戦略課  
担当：上南・吉岡  
TEL 0742-34-4739(内線 4739)

### 奈良大和路仏像ポスターの制作及び販売について

奈良の歴史・文化の魅力を深め、奈良大和路への観光客誘致を促進するため、奈良県・奈良市・西日本旅客鉄道(株)・近畿日本鉄道(株)・奈良交通(株)の5者共同で、昭和29年から多くの国宝や重要文化財の仏像を取り上げてポスターを制作しています。

今回、100作品目となるポスターを下記のとおり制作し、掲出及び販売いたします。

### 記

- 1 ポスター内容 盧舎那仏坐像(東大寺/国宝/奈良時代)  
撮影：小川光三(飛鳥園)  
印刷仕様：B1版サイズ(縦1,030mm×横728mm)、カラー
- 2 掲出先 JR西日本管内及び近鉄の主要駅等
- 3 販売事務局及び販売方法
  - ①一般財団法人 奈良県ビジターズビューロー  
〒630-8361 奈良市池之町3 奈良県猿沢イン3F  
TEL 0742-23-8288※「窓口販売」のみ
  - ②公益社団法人 奈良市観光協会  
〒630-8122 奈良市三条本町8-1 シルキア奈良2F  
TEL 0742-30-0230※奈良市総合観光案内所(「窓口販売」及び「通信販売」)  
TEL0742-27-2223(通信販売は別途送料が必要です)
- 4 販売価格 1枚 1,000円
- 5 販売枚数 限定150枚

# とうだいじ 東大寺 るしやなぶつざぞう 盧舎那仏坐像

所 在： 東大寺（金堂）  
素 材： 銅造・鍍金  
座 高： 約 15m  
時 代： 奈良時代～江戸時代  
文化財指定： 国宝  
特 徴：

広く人々の信仰を集め、親しみを込めて「奈良の大仏さん」と呼ばれていますが、指定名称は銅造盧舎那仏坐像といいます。東大寺のご本尊であり国宝に指定されています。

天平15（743）年に聖武天皇の詔によって造立が発願され、9年後の天平勝宝4（752）年に大仏開眼供養会が行われました。この時代は政変、干ばつ、飢饉、疫病の流行と災難続きの時代でした。そこで、聖武天皇は仏教の力で国を治めようとされ、大仏鑄造と伽藍造営は国力を注いだ一大プロジェクトでした。詔では動物も植物もすべてのものがともに栄える平安な世を願い、国民に造立への協力を呼びかけました。造営に携わった人の数は、当時の日本の人口の約半数の延べ260万人余といわれ、使用された銅や金は日本国中から集められました。

度重なる災厄にあいながらも、そのたびに修復され腹部から脚部と蓮弁にかけて造立当初の部分が残っています。像高は約15mあり、大仏殿に入ると皆が見上げる大きさです。

今作のポスターは珍しく特別に屋根裏からのアングルで、普段は距離があり、はっきりと見ることができない仏の優れた身体的特徴である三十二相の中の螺髪（※1）や白毫（※2）を見ることができます。

（※1）螺髪（らほつ）：一本の髪が巻貝状にまとまった仏の頭髪を表す。

（※2）白毫（びやくごう）：仏の眉間にある白い巻き毛。右旋して光を放ち、無量の国を照らすという。

新型コロナウイルス禍の今こそ、大仏造立時の聖武天皇や奈良時代の人々の大仏造の志とそれを今日まで護り伝えてきた人々に思いを馳せ、1日も早い疫病の終息を願うばかりです。

# Nara - Yamatoji

Todaiji Temple Vairocana Buddha  
Gilt bronze Nara - Edo period (National Treasure)

# 奈良大和路

東大寺 盧舍那仏坐像（国宝）  
銅造・鍍金 奈良〜江戸時代

撮影 / 小川光三（飛鳥博）

奈良県  
奈良市  
JR西日本  
近畿日本鉄道  
奈良交通